

# 交 流 通 信



このコーナーでは、国内外に3つずつある田原市の姉妹・友好都市の情報をお届けします。

企画課 ☎ 2 3 局 3 5 0 7

## 今月の姉妹・友好都市(7月)

昆山市 20日(木)~

### 『昆山市看護師研修事業』

友好都市・昆山市から、看護師2名が来訪します。看護技術と日本文化研修のため、9月29日(金)までの10週間、田原市に滞在します。

ジョージタウン市 ~25日(日)

### 『成章高校 スコット高校生受け入れ』

成章高校の姉妹校、ジョージタウン市のスコット高校から生徒5名が来日し、成章高校で日本語を学んでいます。25日(日)に帰国します。

設楽町 30日(日)

### 『五平餅教室&物産展』

毎年恒例! つぐ屋さんの五平餅教室と、山の幸いっぱい設楽町物産展です。「あつまれ得するサマーフェア2006」の内容の一部として行います。(詳しくは4ページをご覧ください。)



成章高校で日本語を学ぶスコット高校生の皆さん。勉強はもとよりさまざまな学校行事にも参加し、成章高校の皆さんと交流の輪を広げています。

姉妹・友好都市の概要は田原市ホームページで  
<http://www.city.tahara.aichi.jp/international-ex/kokusaikouryu-menu.htm>

第15回 共に考え共に歩もう

## 男女共同 参画社会へ

企画課 23局3507

〜シリーズ〜  
自分に合った仕事、選べますか?

性別にとらわれず自分の能力や個性に合った職業を選べることも、男女共同参画社会の実現に欠かせないことです。今回からはそれを実践し、活躍する方々をシリーズで紹介していきます。第1回目は、保育士の小倉佑介さんです。

Q 保育士になろうと思ったきっかけは何ですか?

進路を決めるときに大人になった自分の姿を思い描いてみたら、エプロンをして子どもたちに囲まれていた姿が浮かびました。そのとき、自分の進む道は保育士だと思いました。Q 以前は、「保育さん」と呼ばれ、女性の仕事だという印象が強かった保育士。実際になってみてどうですか?



小倉佑介さん / 平成13年度、田原市初の男性保育士として採用され、現在神戸保育園で活躍中。園児が保育園に来たくなるよう心がけていると話す、笑顔の優しい保育士さんです。

男女という前に保育士という職業なので、女性の仕事という意識はありません。自分らしい保育の中に男という部分があるだけ。女性にしかできないきめ細かい部分はあるかもしれませんが、子どもとダイナミックに、ときにはお兄ちゃんとして遊べるのは男性の特徴だと思います。Q 保育士になりたい男性に一言。教えるのではなく、子どもに教えたいだけ、子どもから返ってきます。子どもが好きで子どもを楽しませてあげたいと思う人なら誰でも大丈夫。男性サークルのようなものを作って、相談し合えるくらい男性の保育士が増えるといいですね。ありがとうございます。小倉先生、これからもがんばってください。